



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月4日

上場会社名 日本パーカライジング株式会社
 コード番号 4095 URL <http://www.parker.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 里見 多一
 (氏名) 田村 裕保

TEL 03-3278-4333

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	66,033	10.1	9,981	14.8	11,356	16.7	6,405	34.3
24年3月期第3四半期	59,973	0.7	8,691	△8.0	9,732	△5.4	4,769	△16.0

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 7,561百万円 (140.0%) 24年3月期第3四半期 3,150百万円 (△40.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	103.37	—
24年3月期第3四半期	76.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	139,847	93,488	56.4	1,272.96
24年3月期	130,517	87,273	56.4	1,188.49

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 78,877百万円 24年3月期 73,645百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
25年3月期	—	10.00	—		
25年3月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	90,000	6.2	12,500	9.5	14,000	8.5	7,500	18.8	121.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期連結会計期間より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区分することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	66,302,262 株	24年3月期	66,302,262 株
25年3月期3Q	4,338,285 株	24年3月期	4,336,945 株
25年3月期3Q	61,964,731 株	24年3月期3Q	61,965,877 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)4ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 継続企業の前提に関する注記	10
(4) セグメント情報等	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
4. 補足情報	12
(1) 四半期毎の業績の推移（連結）	12
(2) 報告セグメントの所在地別売上高及び利益又は損失の金額に関する情報	13
(3) 四半期毎の業績の推移（提出会社個別）	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間(平成24年4月1日から平成24年12月31日まで)における経済環境は、米国の景気には改善の兆しがみられますが、欧州債務問題の長期化と中国経済の停滞など、世界経済は全般的に回復感の乏しい状況で推移いたしました。一方、国内経済は、期前半は東日本大震災の復興需要などにより緩やかな景気回復基調で推移しましたが、歴史認識の違いによる近隣諸国との関係悪化から、進出企業は事業計画の見直しを迫られるなど、景気は夏場ごろから後退局面に転じたと思われま。また、株価の回復や円高修正の局面が続いておりますが、実体経済の回復感は乏しく、先行き不透明な状況となっております。

当社グループを取り巻く事業環境も、主要な供給先であります自動車業界では、部品メーカーを含めた海外生産のシフトが強化され、国内の空洞化がさらに進むとともに、高品質、低コストの厳しい要求が高まっております。また、鉄鋼業界も需要減少から生産過剰に陥り、海外メーカーとのコスト競争が激化するなど、金属表面改質の事業環境も大変厳しい状況で推移いたしました。

このような厳しい経済環境において当社グループでは、変化する海外ビジネスの需要を着実に捉えるため、新技術の提供と新規顧客の開拓などを強化するなど、積極的な海外事業の展開に努めるとともに、将来を見据えた新技術の創出のため研究開発活動に注力してまいりました。また、グループの連携強化と事業再編成を進めるとともに、原材料調達の効率化などあらゆるコスト削減に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間の連結業績は次のようになりました。

【連結決算の概況】

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
当第3四半期累計期間 (平成25年3月期)	66,033	9,981	11,356	6,405
前第3四半期累計期間 (平成24年3月期)	59,973	8,691	9,732	4,769
増減金額	6,060	1,290	1,623	1,635
増減率	10.1%	14.8%	16.7%	34.3%

売上高は 66,033 百万円と前年同四半期に比べ 6,060 百万円 (10.1%) と昨年度の業績が東日本大震災の影響により低迷していたこともあり増収で推移いたしました。事業の種類別セグメント毎の売上高は、前年同四半期に比べ薬品事業が 5.5%、装置事業が 35.9%、加工事業が 4.3%、その他が 36.2%とそれぞれの事業が増収で推移しておりますが、主要事業であります薬品事業と加工事業の売上高は、下落傾向が続いており、厳しい状況で推移しております。また、地域別セグメントの売上高は、前年同四半期に比べた増収率は、国内が 6.9%、アジアが 14.6%、欧米が 40.0%で推移しております。

(セグメントの増減率は外部顧客売上高を基礎にしております。)

営業利益は 9,981 百万円と前年同四半期に比べ 1,290 百万円 (14.8%) の増益となりましたが、当第3四半期会計期間の営業利益は、前年同四半期会計期間比では減益で推移いたしました。売上総利益は前年同四半期に比べ 1,599 百万円 (6.9%) の増益となり、販売費及び一般管理費は 14,634 百万円と前年同四半期に比べ 308 百万円 (2.2%) の増加となりました。その内訳は、人件費が 4.1%増加し、経費が 0.7%減少いたしました。

経常利益は 11,356 百万円と前年同四半期に比べ 1,623 百万円 (16.7%) の増益となりました。営業外の収支は為替差損の減少などにより前年同四半期に比べ 333 百万円改善し、1,374 百万円の収入となりました。この結果、当第3四半期累計期間の総資産経常利益率 (ROA) は 8.4%と前年同四半期に比べ 0.7%増加いたしました。

四半期純利益は 6,405 百万円と前年同四半期に比べ 1,635 百万円 (34.3%) の増益となりました。

【事業の種類別セグメントの概況】

(単位：百万円)

報告セグメント	外部顧客に対する売上高				セグメント利益(営業利益)			
	当第3四 半期累計	前第3四 半期累計	増減額	増減率	当第3四 半期累計	前第3四 半期累計	増減額	増減率
薬品事業	28,446	26,961	1,485	5.5%	7,391	6,644	746	11.2%
装置事業	11,131	8,193	2,938	35.9%	708	271	436	161.1%
加工事業	23,990	23,009	980	4.3%	4,896	4,617	278	6.0%
その他	2,464	1,809	655	36.2%	282	179	103	57.6%
調整額(消去)	-	-	-	-	3,297	3,021	275	-
連結損益計算書計上額	66,033	59,973	6,060	10.1%	9,981	8,691	1,290	14.8%

薬品事業

外部顧客に対する売上高は28,446百万円と前年同四半期に比べ1,485百万円(5.5%)の増収となり、営業利益は7,391百万円と746百万円(11.2%)の増益となりました。当事業部門は、金属などの表面に耐食性、耐摩耗性、潤滑性など機能性向上を目的とする表面改質を施し、素材の付加価値を高める薬剤などを中心に製造・販売しております。四半期毎の売上高は、第1四半期会計期間9,637百万円、第2四半期会計期間9,547百万円、当第3四半期会計期間9,262百万円と減収が続く、当第3四半期会計期間からは前年同四半期会計期間比でマイナスに転じるなど厳しい状況で推移しております。また、第1四半期連結会計期間より新規に連結子会社となりました大韓パーカライジング株式会社は薬品事業を営んでおり、連結子会社化に伴う当第3四半期累計期間の増加額は、売上高1,082百万円、営業利益230百万円であります。

装置事業

外部顧客に対する売上高は11,131百万円と前年同四半期に比べ2,938百万円(35.9%)の増収となり、営業利益は708百万円と436百万円(161.1%)の増益となりました。当事業部門は、輸送機器業界を中心に前処理設備及び塗装設備機器などを製造・販売しております。海外を中心に自動車メーカー向け前処理設備の受注が順調に推移し、増収増益基調で推移しております。

加工事業

外部顧客に対する売上高は23,990百万円と前年同四半期に比べ980百万円(4.3%)の増収となり、営業利益は4,896百万円と278百万円(6.0%)の増益となりました。当事業部門は、熱処理加工、防錆加工、めっき処理などの表面処理の加工サービスを提供しております。自動車生産の影響を強く受ける当事業部門は、ユーザーの海外移転により国内需要の低迷が続く、売上高、営業利益ともに低調に推移いたしました。

その他

外部顧客に対する売上高は2,464百万円と前年同四半期に比べ655百万円(36.2%)の増収となり、営業利益は282百万円と103百万円(57.6%)の増益となりました。当事業部門は、ビルメンテナンス事業、不動産賃貸事業、リース事業、運送事業などを営んでおります。ビルメンテナンス事業が増収で推移するとともに、運送事業の採算性が若干好転するなど増収増益で推移いたしました。

【為替の影響額】

全般的に円安が進行しておりますが、損益の換算に利用する期中平均レートは依然円高に推移しており、この影響により売上高で896百万円程度の減収、営業利益で126百万円程度の減益となりました。

【投資情報】

(単位：百万円)

	当第3四半期累計期間	前第3四半期累計期間
減価償却費(有形)	2,377	2,617
設備投資額	2,325	3,450
研究開発費	1,576	1,594
有利子負債	5,815	6,898

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債、純資産等の状況に関する分析)

資産合計は、前連結会計年度末と比較し 9,330 百万円増加し 139,847 百万円となりました。主な増減といたしましては、流動資産では現金及び預金が 4,609 百万円、受取手形及び売掛金が 2,062 百万円、仕掛品(未成工事支出金)などでたな卸資産が 2,549 百万円それぞれ増加いたしました。固定資産では有形固定資産が 712 百万円増加した一方で、長期預金の減少などにより投資その他の資産が 1,577 百万円減少いたしました。

負債合計は、前連結会計年度末と比較し 3,114 百万円増加し 46,358 百万円となりました。主な増減といたしましては、流動負債では支払手形及び買掛金が 1,794 百万円、設備受注に関する前受金などで流動負債その他が 3,393 百万円それぞれ増加した一方で、短期借入金が 914 百万円、賞与引当金が 1,118 百万円減少いたしました。

少数株主持分を含めた**純資産合計**は、前連結会計年度末と比較し 6,215 百万円増加し 93,488 百万円となりました。主な増減といたしましては、利益剰余金が 5,190 百万円、少数株主持分が 983 百万円それぞれ増加いたしました。

以上の結果、自己資本比率は 56.4%と前連結会計年度末と変わらず、一株当たり純資産は 1,272 円 96 銭と 84 円 47 銭増加いたしました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

(通期の見通し)

今後につきましては、米国の財政問題に加え、欧州の債務問題への不安も依然として残り、世界経済は先行き不透明感が強く推移するもの予想されます。また、国内経済も新政権による景気対策や円安による輸出持ち直しなどの期待感強いものの、貿易収支の悪化も進むなど景況感には改善は見られず、今後も厳しい状況が続くもの予想されます。

このような厳しい経済環境において当社グループでは、原点回帰をスローガンとして先進性と独創性に秀でた表面改質技術の開発を進めるとともに、拡大する海外市場での事業展開を強化するため、海外での設備投資を積極的に進め、企業体質の強化と収益の向上に努めてまいります。

通期の見通しにつきましては、当第3四半期累計期間の業績は計画の範囲内で推移しているとの判断から変更はありません。

通期連結業績(平成25年3月期)の見通し

	平成25年3月期(予想)	平成24年3月期比増減	増減率	当第3四半期進捗率
売上高	90,000 百万円	5,241 百万円	6.2%	73.4%
営業利益	12,500 百万円	1,088 百万円	9.5%	79.9%
経常利益	14,000 百万円	1,098 百万円	8.5%	81.1%
当期純利益	7,500 百万円	1,185 百万円	18.8%	85.4%

[通期業績予想は、現時点の入手可能な情報に基づき判断したものであり、経済情勢の変化、市場の動向、為替レートの変動などにより乖離する可能性があります。]

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,632	28,242
受取手形及び売掛金	27,431	29,494
有価証券	2,164	2,280
商品及び製品	1,781	1,781
仕掛品	2,018	4,514
原材料及び貯蔵品	3,664	3,718
その他	4,124	4,440
貸倒引当金	137	124
流動資産合計	64,679	74,346
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,004	11,874
土地	14,554	14,995
その他(純額)	8,751	9,153
有形固定資産合計	35,311	36,024
無形固定資産	1,846	2,374
投資その他の資産		
投資有価証券	18,503	18,297
その他	10,334	8,958
貸倒引当金	158	154
投資その他の資産合計	28,679	27,101
固定資産合計	65,837	65,500
資産合計	130,517	139,847
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,861	14,655
短期借入金	2,731	1,816
1年内返済予定の長期借入金	560	922
未払法人税等	2,202	1,857
賞与引当金	2,281	1,162
その他	7,406	10,799
流動負債合計	28,042	31,215
固定負債		
長期借入金	3,223	3,076
退職給付引当金	9,876	9,783
その他	2,101	2,283
固定負債合計	15,201	15,143
負債合計	43,243	46,358

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,560	4,560
資本剰余金	3,913	3,913
利益剰余金	70,824	76,015
自己株式	3,622	3,623
株主資本合計	75,676	80,865
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,056	3,007
繰延ヘッジ損益	34	4
為替換算調整勘定	5,052	5,000
その他の包括利益累計額合計	2,030	1,987
少数株主持分	13,628	14,611
純資産合計	87,273	93,488
負債純資産合計	130,517	139,847

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	59,973	66,033
売上原価	36,956	41,417
売上総利益	23,017	24,616
販売費及び一般管理費	14,325	14,634
営業利益	8,691	9,981
営業外収益		
受取利息	87	105
受取配当金	272	300
受取賃貸料	226	247
持分法による投資利益	555	525
その他	310	436
営業外収益合計	1,453	1,616
営業外費用		
支払利息	78	60
為替差損	206	26
その他	126	154
営業外費用合計	411	241
経常利益	9,732	11,356
特別利益		
固定資産売却益	18	39
段階取得に係る差益	-	66
投資有価証券売却益	0	259
関係会社株式売却益	10	-
特別利益合計	28	365
特別損失		
固定資産売却損	35	0
固定資産除却損	12	95
投資有価証券評価損	9	58
持分変動損失	71	-
災害による損失	54	-
その他	2	2
特別損失合計	186	156
税金等調整前四半期純利益	9,575	11,565
法人税等	3,897	4,078
少数株主損益調整前四半期純利益	5,677	7,486
少数株主利益	908	1,081
四半期純利益	4,769	6,405

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,677	7,486
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	758	28
繰延ヘッジ損益	7	42
為替換算調整勘定	1,626	80
持分法適用会社に対する持分相当額	134	19
その他の包括利益合計	2,527	74
四半期包括利益	3,150	7,561
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,791	6,433
少数株主に係る四半期包括利益	358	1,128

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	薬品事業	装置事業	加工事業	計				
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	26,961	8,193	23,009	58,164	1,809	59,973	-	59,973
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,078	174	23	1,276	1,014	2,291	2,291	-
計	28,040	8,367	23,033	59,441	2,824	62,265	2,291	59,973
セグメント利益	6,644	271	4,617	11,533	179	11,712	3,021	8,691

(注) 1. 「その他」は、報告セグメントに含まれない区分であり、ビルメンテナンス事業、不動産賃貸事業、リース事業、運送事業などを含んでおります。

2. セグメント利益の調整額 3,021百万円には、セグメント間取引消去217百万円、各報告セグメントに帰属しない全社費用 3,239百万円が含まれております。なお、全社費用は主に、一般管理費及び技術研究費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	薬品事業	装置事業	加工事業	計				
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	28,446	11,131	23,990	63,569	2,464	66,033	-	66,033
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	975	159	5	1,140	955	2,095	2,095	-
計	29,422	11,291	23,995	64,709	3,420	68,129	2,095	66,033
セグメント利益	7,391	708	4,896	12,995	282	13,278	3,297	9,981

- (注) 1. 「その他」は、報告セグメントに含まれない区分であり、ビルメンテナンス事業、不動産賃貸事業、リース事業、運送事業などを含んでおります。
2. セグメント利益の調整額 3,297百万円には、セグメント間取引消去204百万円、各報告セグメントに帰属しない全社費用 3,501百万円が含まれております。なお、全社費用は主に、一般管理費及び技術研究費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

第1四半期連結会計期間より、「薬品事業」セグメントにおいて、大韓パーカライジング株式会社の連結子会社化に伴い、のれんが発生しております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては745百万円であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 四半期毎の業績の推移(連結)

平成25年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	24年4月～24年6月	24年7月～24年9月	24年10月～24年12月	25年1月～25年3月	24年4月～25年3月
売上高	20,956	23,445	21,631		66,033
売上総利益	8,153	8,258	8,203		24,616
営業利益	3,311	3,312	3,357		9,981
経常利益	3,768	3,648	3,939		11,356
税金等調整前当期純利益	3,790	3,581	4,193		11,565
当期純利益	2,065	1,897	2,443		6,405
総資産	136,176	138,233	139,847		—
純資産	89,643	90,135	93,488		—

平成24年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	23年4月～23年6月	23年7月～23年9月	23年10月～23年12月	24年1月～24年3月	23年4月～24年3月
売上高	17,904	20,094	21,974	24,785	84,758
売上総利益	6,896	7,713	8,407	7,804	30,821
営業利益	2,253	2,810	3,626	2,720	11,411
経常利益	2,692	3,187	3,853	3,168	12,901
税金等調整前当期純利益	2,696	3,093	3,785	2,877	12,452
当期純利益	1,358	1,818	1,592	1,545	6,314
総資産	125,185	127,995	127,211	130,517	—
純資産	82,796	83,703	83,428	87,273	—

平成23年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	22年4月～22年6月	22年7月～22年9月	22年10月～22年12月	23年1月～23年3月	22年4月～23年3月
売上高	18,698	20,004	20,850	20,930	80,483
売上総利益	7,568	7,720	8,307	7,793	31,389
営業利益	2,949	2,906	3,588	2,883	12,327
経常利益	3,236	3,234	3,818	3,359	13,649
税金等調整前当期純利益	3,215	3,217	3,821	3,021	13,275
当期純利益	1,625	1,870	2,183	1,774	7,454
総資産	118,525	120,683	122,613	124,925	—
純資産	77,002	77,917	80,206	81,303	—

(2) 報告セグメントの所在地別売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

報告セグメント		売上高				セグメント利益			
		当第3四 半期連結 累計期間	前第3四 半期連結 累計期間	増減額	増減率	当第3四 半期連結 累計期間	前第3四 半期連結 累計期間	増減額	増減率
薬品 事業	日本	19,971	19,934	36	0.2%	5,937	5,449	487	9.0%
	アジア	8,002	6,669	1,332	20.0%	1,147	938	209	22.3%
	欧米	472	356	115	32.5%	162	116	46	39.9%
	セグメント間の 内部売上高 又は振替高	975	1,078	103	9.6%	143	140	3	2.4%
	計	29,422	28,040	1,381	4.9%	7,391	6,644	746	11.2%
装置 事業	日本	6,599	4,439	2,160	48.7%	306	8	297	-
	アジア	4,532	3,752	779	20.8%	306	153	152	99.4%
	欧米	-	0	0	100.0%	-	0	0	100.0%
	セグメント間の 内部売上高 又は振替高	159	174	14	8.3%	95	107	12	11.7%
	計	11,291	8,367	2,924	34.9%	708	271	436	161.1%
加工 事業	日本	16,543	16,329	213	1.3%	3,465	3,460	5	0.1%
	アジア	4,680	4,725	44	0.9%	849	867	17	2.1%
	欧米	2,766	1,955	811	41.5%	497	188	309	164.3%
	セグメント間の 内部売上高 又は振替高	5	23	18	77.0%	84	101	17	17.5%
	計	23,995	23,033	961	4.2%	4,896	4,617	278	6.0%
報告セグメント計		64,709	59,441	5,268	8.9%	12,995	11,533	1,462	12.7%
その 他	日本	2,115	1,623	491	30.3%	253	170	83	49.0%
	アジア	349	185	163	88.4%	29	6	22	340.1%
	欧米	-	-	-	-	-	-	-	-
	セグメント間の 内部売上高 又は振替高	955	1,014	59	5.8%	0	2	2	91.6%
	計	3,420	2,824	596	21.1%	282	179	103	57.6%
合計		68,129	62,265	5,864	9.4%	13,278	11,712	1,566	13.4%
調整額		2,095	2,291	196	8.6%	3,297	3,021	275	9.1%
連結損益計算書計上額		66,033	59,973	6,060	10.1%	9,981	8,691	1,290	14.8%

所在地別セグメント情報

(単位：百万円)

所在地	売上高				営業利益			
	当第3四 半期連結 累計期間	前第3四 半期連結 累計期間	増減額	増減率	当第3四 半期連結 累計期間	前第3四 半期連結 累計期間	増減額	増減率
日本	47,654	44,984	2,669	5.9%	10,171	9,302	869	9.3%
アジア	17,599	15,361	2,237	14.6%	2,144	1,895	248	13.1%
欧米	3,248	2,312	936	40.5%	660	305	355	116.1%
合計	68,502	62,658	5,843	9.3%	12,977	11,504	1,472	12.8%
調整額	2,468	2,685	216	8.1%	2,995	2,812	182	6.5%
連結損益計算書計上額	66,033	59,973	6,060	10.1%	9,981	8,691	1,290	14.8%

(3) 四半期毎の業績の推移(提出会社個別)

平成25年3月期(提出会社個別)

(単位:百万円)

	第1四半期 24年4月～24年6月	第2四半期 24年7月～24年9月	第3四半期 24年10月～24年12月	第4四半期 25年1月～25年3月	通算 24年4月～25年3月
売上高	10,098	10,219	9,577		29,895
売上総利益	4,108	3,816	3,840		11,765
営業利益	1,560	1,204	1,288		4,052
経常利益	2,102	2,119	1,610		5,832
税金等調整前当期純利益	2,041	2,117	1,852		6,012
当期純利益	1,336	1,385	1,215		3,938
総資産	72,881	75,697	77,177		
純資産	50,755	51,859	53,362		

平成24年3月期(提出会社個別)

(単位:百万円)

	第1四半期 23年4月～23年6月	第2四半期 23年7月～23年9月	第3四半期 23年10月～23年12月	第4四半期 24年1月～24年3月	通算 23年4月～24年3月
売上高	8,792	9,545	9,920	9,615	37,874
売上総利益	3,564	3,829	4,174	3,742	15,311
営業利益	1,033	1,263	1,607	1,072	4,977
経常利益	1,612	1,634	1,873	1,740	6,861
税金等調整前当期純利益	1,582	1,588	1,887	1,440	6,498
当期純利益	981	984	831	1,096	3,894
総資産	69,991	70,909	70,474	73,260	—
純資産	47,673	48,106	48,151	50,766	—

平成23年3月期(提出会社個別)

(単位:百万円)

	第1四半期 22年4月～22年6月	第2四半期 22年7月～22年9月	第3四半期 22年10月～22年12月	第4四半期 23年1月～23年3月	通算 22年4月～23年3月
売上高	9,687	9,558	10,044	9,352	38,642
売上総利益	4,013	3,807	4,106	3,695	15,622
営業利益	1,529	1,155	1,566	1,088	5,339
経常利益	2,022	1,477	1,696	1,905	7,102
税金等調整前当期純利益	1,999	1,466	1,694	1,587	6,748
当期純利益	1,259	923	1,033	981	4,198
総資産	68,090	69,861	70,585	71,865	—
純資産	44,695	45,527	46,496	47,319	—